

今年もあらお荒炎祭に参加しました！ 荒尾高等学校

8月3日（土）第20回あらお荒炎祭行灯パレードに荒尾高校生徒会の15名が参加しました。昨年は創作行灯でパレードに参加しましたが、今年はシンボルの大行灯の一つで「顔の形をした炎」の大行灯に乗せた山車を引くことができました。生徒たちは揃いの緑色のはっぴを着て、かけ声に合わせて本会場までの約500mを移動させました。途中から山車を引くために協力してくれる生徒や「荒尾高校がんばれ！」と声援を送って下さる地元住民の方もあり、生徒たちは汗まみれになりながら山車を引きました。暗がりに行灯の行列が続き、最後から2番目に本会場に入場し、スポットライトを浴びて荒尾高校の紹介がありました。会場の声援に応えて頑張った生徒たちの誇らしげな表情が印象的でした。

生徒たちが、地域の祭りを通して、住民の方々と交流し、故郷の大切さを知り、今後とも地域の活性化に貢献してくれること願っています。今回、山車を引く機会を与えていただいた荒炎祭運営委員会の皆さんにお礼を申し上げます。



山車をつくった木材店の方から、山車の曲がり方を習っていざ出発！



山車を引くのも一苦勞。はっぴは、体育コースから借りました。



山車の行列が続き、やっと本会場へ到着しました。



スポットライトがまぶしい！